



橋 戸

令和6年10月31日

学校だより 第7号

練馬区立橋戸小学校

校長 青木 俊哉

β Mentality(ベータメンタリティー)・・・失敗こそ原点

校長 青木 俊哉

「なにシュート外してんだよ。」「そこで打たなくてどうするの!!」ゴール前で思うようなプレーができない選手(子供)に、強い口調でこんな言葉をぶつけている自分がいました。少年サッカーの指導を始めた若い頃の話です。ベンチ(監督)の思いとは異なるプレー選択や結果が伴わないことに苛立ち、感情をそのまま言葉にしてピッチ上の子供に向ける…よくない指導者の典型でした。その後、指導者対象の講習会で、「よい選択をしたのに、結果的にはうまくいかなかったプレー(プレイヤー)に対して、どんな言葉をかけるべきでしょうか」といった内容が話題となることがありました。そんな学びを通して自分自身を振り返る機会ができ、それまでの自分の指導や言葉かけがいかに適切でなかったかを捉えられました。以後、ベンチからの声掛けは変わったはずと自負しておりますし、教員としての指導や仕事ぶりにも生かされたのではないかと振り返ります。

こんな昔話を思い出したのは、出張先で聞いた講演がきっかけです。全国連合小学校長会の研究協議会に、練馬区の代表として参加させていただき、二日間全国から集まった小学校長と実践交流をしたり、話を聞いたりするものでしたが、そこで「神山まるごと高等専門学校」の事務局長を務める松坂孝紀氏の講演がありました。神山まるごと高専、徳島県の山村に新設された私学の高等専門学校ですから、東京の公立小学校とは環境も条件も大きく異なりますが、学校経営にかける思いや情熱、方法論など、学べることはたくさんありました。講演終盤に聞いた「失敗を怖れる必要は私たちの学校にはありません。すべては成功までの挑戦の過程だからです。欠点のない完成形を最初から求めるのではなく、未完成のβ版を次から次へとつくりだし、あらゆる角度から検証し、想像以上に良くしていく。その姿勢こそ私たちの目指す Vision です。」という言葉に感銘を受けると同時に、「失敗から学ぶ・失敗を生かす・失敗を怖れない」といった言葉を手掛かりに、自分自身のこれまでの実践を振り返ってみたという訳です。“外したシュートをとがめられ続けると、いずれシュートを打つこと自体を怖れるようになり、良いタイミングでボールを放せなくなる”とも言われます。“失敗は挑戦した証”と捉え、挑戦する気持ちを引き出し、意欲につなげることこそ、これからの学校教育に必要なことと考えるようになりました。

「転ばぬ先の杖」という諺があります。「失敗しないように前もって準備をする」ことの重要性を説く諺ですが、一方、子供の成長に失敗はつきものです。失敗から学ぶこともたくさんあります。自分の準備が十分だったか、方法は適切だったか、もっとできることはなかったかなど、考える機会にもなります。しかし、その“転ばぬ先の杖”を、身近な大人が用意してしまっているとしたら、どうでしょう…!? 仮に成功したとしても、本当の意味での満足感を得られないかもしれません。もし失敗したら、失敗の原因は自分以外の大人ということになり、成功に導くカギを見付けたり、失敗の意味や原因を考えたりすることは難しくなりそうです。失敗を出発点にするチャンスは、たくさんあるはずですが、今どきの子供たちは失敗が苦手とも言われますが、そんな子供たちの姿は、実は大人が創ってしまっているのかもしれません。杖は自分(子供自身)が用意する。私たち子どもと関わる大人には、準備を見守り、結果に惑わされず、失敗をとがめず…、失敗を認め、励まし、成長の原点と捉え、“失敗を怖れずチャレンジする姿勢・意欲をもつ子供を育てる”そんな心意気が求められているような気がしています。



10月の教育活動など



心地よい風を感じる頃となりました。児童は実りの秋に向かっていろいろなことに挑戦しています。10月の教育活動をご紹介します。

【5年生 軽井沢移動教室】

9月25日(水)から27日(金)まで、軽井沢移動教室に行っていました。

5年生は1学期から総合的な学習「軽井沢へGo!」の学習を通して軽井沢の自然や体験してくるこの学習をし、係活動をすすめながら着々と準備をしてきました。当日は、校長先生からの「自立」「協働」「挑戦」「感謝」という言葉と、「今日があまりにも楽しみで昨日は眠れませんでした。遊びは楽しく、学習はまじめにけじめをつけて生活したいです」という、出発式での代表児童の言葉で元気よく出発しました。

軽井沢地域は、標高が高く、緑が多くて空気がとても澄んで空がきれいでした。池の平湿原を歩いているときこそ暑さを感じましたが、夕方以降のベルデでは肌寒さを感じました。キャンプファイヤーでは火を囲み、楽しく踊ったり歌ったりしました。みんなで食べた夕食はきっと格別なものだったことでしょう。次の日の朝、浅間山を眺め自然の崇高さを感じました。

この移動教室を通して、時間を意識し、班で声を掛け合い、集団行動する意識が高まりました。軽井沢アイスパークではアイスリンクの上に立ち、カーリング体験を行いました。チームで協力して声を掛け合いながらミニゲームを楽しみました。

松井農園ではりんごの試食をしながら、収穫体験をしました。穫りたてのりんごは味も香りも抜群で、新鮮さに感動していました。群馬県立自然史博物館では、地球の歴史など自然史のことを勉強しました。館内では動く恐竜に驚いたり人類の歴史や様々な生物など、自分が興味をもったものに見入ったりして学びを深めていました。事後学習では、スライドを活用し、軽井沢での楽しい思い出に浸りながらふり返りをまとめ、発表しました。



【1、2年生 遠足】

10月10日(木)に大泉中央公園に1、2年生合同で遠足に行きました。当初予定していた4日(金)は残念ながら雨天のため延期となったため、その日は教室でお弁当を食べました。お家の方に準備していただいたお弁当は特別美味しかったようです。ご多用な折、ご準備いただきありがとうございました。

さて、10日は天気心配なく出発しましたが、途中で雨がぽつぽつ降ったときには、スムーズにかっぱの準備をする姿が印象的でした。少し長い距離でしたが、お互い励まし合いながら、自分の足で一所懸命歩きました。

楽しみにしていたオリエンテーリングは、事前に準備を行い、1、2年生のレインボー班で回りました。2年生が上手にリードし、1年生も2年生の話をよく聞いて、どの班も楽しく公園内を回ることができました。その後は、各学年でそり遊びをしたり、広場で駆け回って遊んだり、たくさん体を使って遊びました。帰りも長い道のりでしたが、しっかりと足どりで帰ってくる事ができました。

遠足を通して、1・2年生が協力して仲良く過ごすことを意識できたようです。今後の学校生活の中でも活かしてほしいと願っております。



【5年生稲刈り】

10月16日(水)に、橋戸水田の田んぼでの稲刈りを行いました。田んぼを管理してくださっている地域の橋戸水田自主管理会の方々に、稲の束の持ち方、鎌の入れ方、刈り取り方などを丁寧に教えていただき、早速田んぼに入ります。始めはなかなか鎌が入らずに苦戦している子もいましたが、周囲で見守っている友達や地域の方からコツを教えてもらい、どの子も上手に刈り取っていました。一人20~30株ほど刈り取り、橋戸小のエリアをすべて刈り終えるのに1時間ほどかかりました。子供たちは、体を使った手作業での稲刈りの大変さを実感していました。刈り取った稲は、乾燥させて脱穀・精米し、白米にして学校に届けようとする予定です。楽しみに待ちたいと思います。



【1年生 動育教室】



10月11日(金)に、TIJOP ZOOによる動育教室がありました。初めに、2匹のモルモットを観察し、スケッチをしました。目が横についているため視野が広いこと、耳や鼻が良いこと、寿命は4~7年ほどであることなどを飼育員さんから教えていただきました。

その後は、飼育員さんに補助してもらいながら一人ずつひざに乗せて触ったりしました。小さな命に触れ合い、その温もりや尊さを感じる時間になりました。

【3年生 姿勢指導】

10月15日(水)東京都理学療法士協会から4名の理学療法士にお越しいただき、「姿勢の大切さ」について授業をしていただきました。

内容は、①姿勢ってなんだ?②よい姿勢と悪い姿勢について知ろう③自分の姿勢をたしかめよう④よい姿勢になることを知ろうでした。

姿勢とは、重力に負けないで体を支えること、姿勢は、骨と筋肉と脳と神経の働きでできていること、よい姿勢は・集中力が高まり、運動が上手くなる。・印象がよくなる。逆に悪い姿勢は・ケガや病気になりやすくなる。・成長に悪い影響を与える。・相手を嫌な気持ちにさせてしまうことがある。ことを学びました。

理学療法士が姿勢チェックを一人ずつ行い自分の姿勢を確認しました。頭の重さ体験では、背筋を伸ばしたよい姿勢と前かがみの悪い姿勢では、首や肩への負担が違うことを感じる事ができました。また、よい姿勢と悪い姿勢での手の上げやすさを比べました。よい姿勢をしていると可動域が広くなり、けがの予防にもつながることを確認できました。片足立ちをして2分間立っていられるかを確認し、バランス能力も調べました。

最後によい姿勢になるための体操を教えていただきました。ご家庭でお子さんと一緒に試していただき、姿勢の大切さを親子で話していただくよい機会となったのではないのでしょうか。

成長期にある小学生にとって、よい姿勢を身に付けることは一生の健康生活につながります。タブレット、ゲーム、スマホなどどうしても前かがみな姿勢になりがちです。ご家庭でもお声掛けいただければ幸いです。



【2年生 中里郷土の森 見学】



10月2日(水)に中里郷土の森に校外学習に出かけました。

生活科『めざせ 生きものはかせ』の学習で、身近にいる生き物(虫)について調べてまとめる学習を行っています。その一環として、中里郷土の森で虫探しの活動を行いました。ガイドの方に生き物を探すポイントは“すみか”を探すことと教えてもらい、作っていただいたビンゴを基に一所懸命虫探しを始めました。学校で学習していたときには、虫が好きなのはもちろん、虫が苦手と話していた子も気が付くと、夢中になって探していました。

たくさん自然があふれる場所で虫を探すという活動を通して、生き物(虫)に対して大切にしようという気持ちがより大きくなったようです。今後もその気持ちを大切にしたいと願っています。地域にこのような素晴らしい教材があることに改めて感謝いたします。

11月の予定

日	曜	学校行事など	1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	安全指導 クリーン運動始 ★心	4	5	5	6	6	6
2	土							
3	日	文化の日 橋戸小フェス						
4	月	振替休日						
5	火	英語4技能検定(6年)	5	5	6	6	6	6
6	水	社会科見学(5年) ★心	5	5	5	6	6	6
7	木	生活科見学(1年) 消防署見学(3年) SC	5	5	6	6	6	6
8	金	音楽朝会 避難訓練【5年起震車体験】 ★心	4	5	5	6	6	6
9	土							
10	日							
11	月	全校朝会 委員会⑦ ★心	4	5	5	5	6	6
12	火	演劇鑑賞教室	5	5	6	6	6	6
13	水	5時間授業 ★心	5	5	5	5	5	5
14	木	生活科見学予備日(1年) けがの予防(5年) SC	5	5	6	6	6	6
15	金	レインボー班遊び ★心	4	5	5	6	6	6
16	土							
17	日							
18	月	全校朝会 5時間授業 ★心	4	5	5	5	5	5
19	火	社会科見学(6年)	5	5	6	6	6	6
20	水	★心	5	5	5	6	6	6
21	木	4時間授業(水曜時程) 就学時健診(13時完全下校) SC	4	4	4	4	4	4
22	金	ユニセフ集会 ★心	4	5	5	6	6	6
23	土	勤労感謝の日						
24	日							
25	月	全校朝会 クラブ⑥ クリーン運動終 ★心	4	5	5	6	6	6
26	火		5	5	6	6	6	6
27	水	4時間授業 ★心	4	4	4	4	4	4
28	木	学校評議員会② SC	5	5	6	6	6	6
29	金	★心	4	5	5	6	6	6
30	土							

SC…スクールカウンセラー ★心…心のふれあい相談員

※ 事情により予定を変更する場合があります。

12月の主な予定		
2	月	全校朝会 委員会⑧ 安全指導 持久走タイム始
3	火	避難訓練
5	木	がん教育(6年)
6	金	レインボー班遊び
9	月	全校朝会 クラブ⑦
10	火	4時間授業 個人面談始 連合音楽鑑賞教室(6年)
13	金	4時間授業 持久走タイム終
14	土	土曜公開日 持久走大会(5・6年)
16	月	全校朝会 4時間授業 個人面談終
19	木	橋戸縁日
24	火	集会委員会集会 4時間授業 給食終
25	水	2学期終業式 4時間授業 大掃除
26	木	冬季休業日始
27	金	学校閉庁日

11月 生活目標

「ことばでしっかり
つたえよう」
(ふれあい月間)

11月 保健目標

「かぜに気をつけよう」